



みながっ子

2月号

学校教育目標 「お互いを大切にし、主体的に学び続ける児童の育成」
めざす児童像 「かしこく やさしく たくましく やりぬこうとする子供」
★進んで学び合う子供 ★自分も人も大切にする子供
★自分のめあてに向かって粘り強くやり抜こうとする子供



三永小学校
のHPは、
こちらから

体育朝会（大縄クラスマッチ）

1月20日（火）は、体育朝会でした。今年度の体力づくりの取組として、縄跳びを実施し、運動に親しむことと基礎体力の向上を図ってきました。4月～6月は学級単位での大縄跳び、9月～12月は個人での短縄跳びに取り組みました。1月～3月は学級単位での大縄跳びで、学級の目標回数にチャレンジします。春の記録を上回れるように、体育の時間や休憩時間に練習をしています。この日は、全員で運動場に出て、8の字跳びで2分間に何回跳べるかチャレンジしました。寒い中でしたが、回数を数える子供達の元気の良い声が運動場に響きました。寒さに負けず、しっかり体を動かして、運動する楽しさを味わってほしいと思います。



全校遊び

2月3日（火）、6日（金）に、総務委員会の企画運営による全校遊び「逃走中」がありました。縦割り班ごとに二日に分かれて実施しました。ルールは鬼ごっこの「けいどろ」と同じで、6年生が「警察（鬼）」になり下級生を追いかけます。「警察」にタッチされた人は牢屋に見立てたサッカーゴールの陣地に入ります。捕まった人は仲間にタッチしてもらうと逃げることができますが見張り役がいるので簡単には近付けません。足の速い「警察」の活躍で、牢屋はあっという間に捕まった人でいっぱいになりましたが、見張り役を減らす優しいサービスもあり、みんなで時間いっぱい楽しむことができました。追いかける相手に合わせて走るスピードを変えたり、ぎりぎり逃げられる距離を保ったりしている6年生の姿に、卒業を前に下級生に楽しい思い出を作してほしいという思いが感じられました。



避難訓練

1月30日（金）は不審者対応の避難訓練を行いました。不審者が学校に侵入したことを想定して、一人一人がどのように行動すればよいか考え実践しました。それぞれの立場で真剣に訓練に参加し、命を守る大切さを再確認しました。不審者を防ぐ対策として、来校者には、職員室への声かけと玄関にある来校者名簿への記入をお願いしています。保護者の皆様、地域の皆様にはご協力をよろしくお願いいたします。

児童朝会（音楽クラブ）

1月27日（火）の児童朝会では音楽クラブの児童が合奏を発表しました。音楽クラブは、楽器演奏をしたり、音楽に合わせてダンスをしたりして活動しています。自分たちの好きな曲や楽器を選んで楽しんでいます。この日は、発表に向けて練習した「マリーゴールド」（あいみょん）を披露しました。聞いている子供達からは自然に手拍子が起こり、体育館は温かい雰囲気になりました。



入学説明会（1年生）

1月23日（金）に令和8年度入学児童対象の入学説明会を行いました。保護者の皆様には、入学に向けて、学校の教育活動（行事やきまりなど）や準備していただきたいことについてお話ししました。年長の子供達は、受付で5年生がお迎えし、1年生教室へ。1年生教室では、1年生が1年間の行事やどんな勉強があるのかを説明したり、昔遊びを一緒に楽しんだりしました。年長の子供達に終わってから声をかけると「楽しかった！」と感想を教えてくださいました。新しい仲間の入学を楽しみにしています。



防犯教室（1・2年生）

2月13日（金）に、1・2年生が防犯教室に参加しました。講師は、皆さんご存じ「ドナルド・マクドナルド」さんでした。日本マクドナルドでは地域貢献活動の一環で、子供達の安全を守る取組を行っています。「『知らない人についていけない』の知らない人ってどんな人？」、「不審者に会った時にはどうしたらいい？」など、ドナルドさんと一緒に考えました。顔は知っていても、家族以外にはついていけないことや、不審者に会った時には距離を保って「助けて」と大きな声で言うことなど、自分の身は自分で守ることをドナルドさんと約束をしました。



ゆるスポーツ（3年生）

3年生は、2月24日（火）に行う「ゆるスポーツ大会」に向けて準備を進めています。「ゆるスポーツ」とは、年齢・性別・運動神経に関わらず、誰もが楽しめる新スポーツのことです。1月下旬には、「ゆるスポーツ」に詳しい広島大学ダイバーシティ研究センター長の大池様、広島大学総合科学部国際共創学科教授 西様、広島大学大学院人間社会科学研究科特任助教 豊島様においていただき、3年生が考えた「ゆるスポーツ」についてグループごとにプレゼンをしてアドバイスをいただきました。プレゼンした中から3種目を推薦していただき、その種目の良さや実施するとき気を付けるとよいことを教えていただきました。当日は、三永地域センターの「百歳体操」に参加されている地域の方を中心に招待して、一緒にスポーツを楽しむ予定です。



琴体験（４年生・クラブ）

1月28日（水）、4年生が音楽科「日本の音楽でつながろう」の学習で、琴の演奏を体験しました。地域の玉川様をお迎えして、楽器のつくりや楽譜の見方、演奏の仕方などを教えていただきました。13本の弦の番号を数えながら、「さくらさくら」の演奏にチャレンジしました。

2月9日（月）には、再び玉川様に来校していただき、音楽クラブの子供達が琴の演奏の体験をしました。「さくらさくら」を各自で練習した後、みんなで合わせて演奏をして楽しみました。丁寧にご指導くださった玉川様、温かい交流の時間をありがとうございました。本校ではこれからも、地域の方とのつながりの中で豊かな感性を育ててまいります。



ふるさと三永（５・６年生）

1月30日（金）に、「ふるさと三永」について、6年生から5年生に伝えられました。6年生が、楽器の種類ごとにグループに分かれ、5年生が各コーナーを回って体験していきました。6年生は、それぞれのコーナーで、楽器の扱い方や主旋律のメロディなどを分かりやすく説明していました。5年生は、「次は自分たちの番」という最高学年としての自覚を胸に、真剣な表情で話を聞いていました。6年生の姿から学んだことを、自分たちも来年しっかり受け継ごうという思いが高まっているようでした。互いに励まし合いながら、学校の伝統をつないでいく温かい時間となりました。



学校保健委員会

1月29日（木）に、学校保健委員会を開きました。学校医の澤野先生、学校歯科医の羽毛先生、学校薬剤師の川本先生、保護者代表としてPTA執行部の津本様にご参加いただきました。学校からは、本年度の学校保健や体力づくりの取組、健康診断の結果などを報告しました。先生方からは、検診後の受診率を高めるための工夫や外遊びの習慣化の大切さについてご助言いただきました。学校保健委員会は、子供達の健康課題（身体、心、生活習慣）を教職員、学校医、歯科医、薬剤師、保護者が連携して協議する組織です。これからも、子供達の健やかな成長のために連携を大切にしていきます。

第3回学校運営協議会

2月12日(木)、学校運営協議会委員の皆様にお集まりいただき、第3回学校運営協議会を開きました。

まず、各教室を授業参観していただきました。子供達は、一年間で成長した姿を見ていただくように集中して学習していました。委員の方からも、「学習に前向きに取り組んでいた」「一年間の成長を感じた」とほめていただきました。

次に、学校評価の最終評価について報告をしました。「確かな学力」「豊かな心」「たくましい体」「信頼される学校づくり」の4つの項目について、評価項目の達成度や成果と課題、次年度に向けた方策などを説明しました。詳しくは、三永小HPに掲載しておりますので、ご覧ください。

最後に、地域学校協働活動について、委員の方々と教職員が6つのグループに分かれ、和やかな雰囲気の中で対話を行いました。現在も、各学年、地域の方に支援していただいている活動や地域のことを題材にした学習をしていますが、さらに推進することを目的に話し合いました。委員の方々からは「子供達に学んでほしい地域の歴史・魅力」や「この分野はこの人という人材」などについて、教職員からは「地域学習をするために知りたいこと」「地域で体験できたらうれしいこと」「支援があると嬉しい活動」などについて、意見を出していきました。短い時間でしたが、どのグループも活発な話し合いになり、多くの意見が出ました。来年度以降の学習に生かせるよう、三永の「人・もの・こと」について情報を整理していきます。また、地域学校協働活動については、学校全体の取組を一覧にしたものを作成し、令和8年度版を保護者の皆様、地域の皆様に広くお知らせしたいと考えています。保護者の皆様、地域の皆様には、ぜひ、できる範囲で参画いただき、子供を含めた様々な世代の方々がつながる機会になればと思います。その中で、三永を愛し、三永を誇りに思う気持ちを育ててまいります。



「コミュニティ・スクール」とは、

学校と保護者や地域の皆様がともに知恵を出し合い、協働して子供達の豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。そして、その仕組みを進める中心となるのが「学校運営協議会」です。現在、11名の方が学校運営協議会委員を務めてくださっています。それぞれの立場で、子供達が生き生きと学べる環境づくりについて考えてくださっています。三永小学校は、令和4年度から「コミュニティ・スクール」を導入しています。

R8年度資源回収

来年度以降の回収品目について、まちづくり協議会と相談し、学校での回収品目はこれまで通り次の5つとさせていただきます。

- ①段ボール ②新聞紙 ③ちらし ④ペットボトル ⑤空き缶

回収場所については、拡張も含め検討中です。整備でき次第お知らせいたします。